

# 地域史研究講座



奥州市教育委員会  
Oshu City Board of Education  
えさし郷土文化館  
Esashi Native District Cultural Museum

協力

国立歴史民俗博物館 メタ資料学研究センター  
産学官連携に基づく地域資料継承支援事業

**ONLINE 併催**

奥州市公式 YouTube チャンネルにて無料同時配信

# 2021

奥州市に係る研究者の調査研究活動や、市教育委員会による「歴史資料等調査記録事業」の取り組みを通じて判明した地域史の新たな知見について、広く情報発信いたします。



## 第1回

令和3年1月24日(日)  
13:00~17:00

### 学術野営 2020 in 奥州市 スピノフ (市民向け成果報告会)

【講演】

久留島浩氏 (国立歴史民俗博物館 特任教授・前館長)

【報告者】

川内淳史氏 (東北大学災害科学国際研究所 准教授)

山内利秋氏 (九州保健福祉大学 准教授)

原嶋亮輔氏 (Root Design Office 代表)

川邊咲子氏 (国立歴史民俗博物館 研究員)

## 第2回

令和3年2月28日(日)  
13:00~17:00

### 奥州市 記録資料調査事業報告会

【報告者】

川田啓介 (奥州市牛の博物館 館長補佐)

高橋和孝 (奥州市教育委員会 歴史遺産課 学芸員)

後藤 真氏 (国立歴史民俗博物館 准教授)

堀井美里氏 (合同会社 AMANE 業務執行社員)

寺尾承子氏 (合同会社 AMANE 学術専門員)

## 第3回

令和3年3月21日(日)  
13:00~17:00

### 奥州市内における 近現代史料調査最前線

【登壇者】

麻田雅文氏 (岩手大学人文社会科学部 准教授)

伏見岳人氏 (東北大学大学院法学研究科 教授)

高橋和孝 (奥州市教育委員会 歴史遺産課 学芸員)

## 会場：えさし郷土文化館

定員：各回40名(要事前申込・定員となり次第、お申込み受付を閉め切らせて頂きます)

資料代：各回300円(入館料込)

お申込み先：えさし郷土文化館

☎ 0197 (31) 1600

E-mail : denchoku@pon.waiwai-net.ne.jp

Eメールでのお申込みの際は氏名、連絡先、居住地を必ず明記願います

※ オンライン配信をご視聴される方は、えさし郷土文化館のwebページより資料をダウンロードしてご利用下さい

新型コロナウイルス (COVID-19) 感染拡大防止の観点から、開催中止や定員変更となる場合があります。えさし郷土文化館のWEBページおよびSNS公式アカウントにて開催状況をご確認の上、ご来館下さい。電話でのお問合せにも対応いたします。

えさし郷土文化館

Esashi Native District Cultural Museum

岩手県奥州市江刺岩谷堂字小名丸 102-1

TEL 0197-31-1600 <http://www.esashi-iwate.gr.jp/bunka>

# 地域史研究講座 2021

【協力】国立歴史民俗博物館 メタ資料学研究センター  
産学官連携に基づく地域資料継承支援事業  
地域史の新たな知見を情報発信



## 第1回



学術野営 2020 in 奥州市 スピンオフ(市民向け成果報告会)

■日時 令和3年1月24日(日) 13:00～17:00

■プログラム

1 講演:「地域の歴史資料をのこすために-自治体史編さんの経験から」  
久留島浩氏(国立歴史民俗博物館 特任教授・前館長)

2 報告:「災害時における資料喪失」  
川内淳史氏(東北大学災害科学国際研究所 准教授)

「日常時・平時における資料喪失」  
山内利秋氏(九州保健福祉大学 准教授)

「資料の活用と普及」  
原嶋亮輔氏(Root Design Office 代表)

「新型コロナウイルス流行後の社会における資料保存・活用」  
川邊咲子氏(国立歴史民俗博物館 研究員)

3 討議:登壇者全員

## 開催要項



えさし郷土文化館で本事業を聴講される方は、下記の要項により、事前にお申込みの上、ご来館をお願いいたします。

定員:各回40名  
(要事前申込・定員となり次第、お申込み受付を閉め切らせて頂きます)

資料代:各回300円(入館料込)

お申込み先:えさし郷土文化館  
☎0197(31)1600  
(受付時間9:00～17:00)

E-mail:denchoku@pon.waiwai-net.ne.jp  
(Eメールでお申込みの際は氏名、連絡先、居住地を必ず明記願います)

### 新型コロナウイルス予防・拡大防止対策実施中

- (1) ご来館の際はマスクの着用をお願いいたします。
- (2) 館内には消毒液を設置していますので、こまめな手指消毒を行っていただきますようお願いいたします。
- (3) お申込み時にお客様情報(氏名・連絡先・居住地)のご提供にご協力をお願いいたします。  
収集した情報は、当館にて感染症の事例が発生した場合にのみ適切に使用させていただきます。
- (4) 受付において、全来館者を対象に非接触体温計による検温を実施いたします(タブレット型サーマルカメラ)。  
その際、37.5度以上の発熱を検知した際は入館をお断りさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

## 第2回



奥州市記録資料調査事業報告会

■日時 令和3年2月28日(日) 13:00～17:00

報告

「奥州市内における文化財建造物調査について」  
川田啓介(奥州市牛の博物館 館長補佐兼上席主任学芸員)

「歴史資料等調査記録事業について」  
高橋和孝(奥州市教育委員会事務局歴史遺産課 学芸員)

「産官学三者覚書及び khirin について」  
後藤真氏(国立歴史民俗博物館 准教授)

「公有古文書等歴史史料調査について」  
堀井美里氏(合同会社 AMANE 業務執行社員)

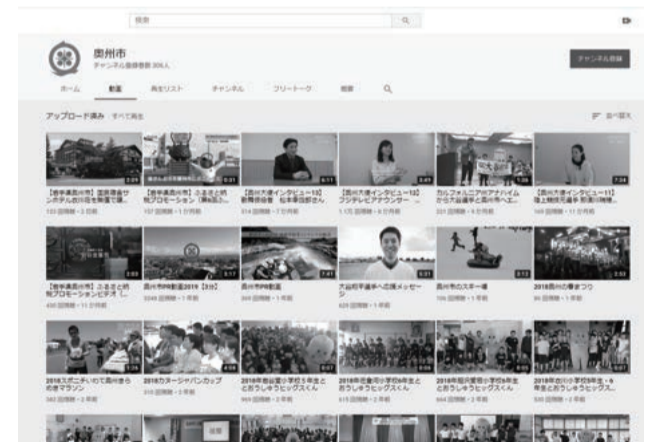
「おだき文化財整理室所蔵の民具調査について」  
寺尾承子氏(合同会社 AMANE 学術専門員)

※コーディネーター  
野坂晃平(えさし郷土文化館 課長補佐)

**ONLINE 併催**

PC、スマートフォン、タブレット等から視聴可能

本事業は、「産学官連携事業」の支援を受け、オンラインによる無料同時配信も行います。  
【奥州市の公式 YouTube チャンネル】から、御自由にご視聴下さい。



【YouTube 奥州市公式チャンネル】

※ オンライン配信をご視聴される方は、えさし郷土文化館の web ページより資料をダウンロード(無料)してご活用下さい。

新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止の観点から、開催中止や定員変更となる場合があります。えさし郷土文化館の WEB ページおよび SNS 公式アカウントにて開催状況をご確認の上、ご来館下さい。電話でのお問合せにも対応いたします。

## 第3回



奥州市内における近現代史料調査最前線

■日時 令和3年3月21日(日) 13:00～17:00

論題・登壇者

「斎藤實記念館の未公開資料の調査実績と今後の活用について」  
麻田雅文氏(岩手大学人文社会科学部 准教授)

「後藤新平文書を調査する面白さ」  
伏見岳人氏(東北大学大学院法学研究科 教授)

「奥州市内における近現代史料の特徴と調査」  
高橋和孝(奥州市教育委員会事務局歴史遺産課 学芸員)

※コーディネーター  
野坂晃平(えさし郷土文化館 課長補佐)

